

熊本学園大学 教員免許状更新講習シラバス【必修】

開設講習名	教育をめぐる現代的動向		
開設日	平成30年8月3日(金)	会場	熊本学園大学
時間数	6時間	試験の方法	筆記試験
主な 受講対象者	<p>中学校・高等学校教諭                  * 小学校教諭も希望により受講することは可能ですが、講習は中学校・高等学校教諭を対象とした内容であることにご注意ください。</p>		
講習の概要	<p>本講習では、必修領域として示された4項目についての理解を深めるために、4つのテーマを設定し、講義等を行います。受講者の多様なニーズに対応するため、本講習は、専門分野の異なる2名の教員(本学教職課程専任教員)が担当します。各テーマとその概要は以下のとおりです。</p>		
	<p>①「専門職としての教師の役割」(担当:宮川幸奈)                  わが国における教師像の変遷を歴史的にたどることで、今日の教師に求められる役割を明らかにするとともに、西洋の教育思想を紹介し、専門職としての教師が古来有してきた教育的愛情や倫理観について考えていきたい。</p>		
	<p>②「今日の日本の教育政策—国際的な動向をふまえて—」(担当:宮川幸奈)                  日本では、社会のグローバル化への対応を視野に入れた教育政策が、一貫して取られ続けている。こうした日本の教育政策の動向を、グローバル化に対応した世界各国の教育政策の動向にも目を配りつつ明らかにしたい。</p>		
	<p>③「子どもの心理的発達の理解と学習指導」(担当:中村光伴)                  子どもの発達に関する脳科学、心理学等の最新知見に基づく内容を紹介し、子どもの心理的発達と課題について考察する。さらに、教育心理学や認知心理学での知見を活かした学習指導についても紹介する。</p>		
	<p>④「カウンセリングと子ども支援」(担当:中村光伴)                  子どもの発達に見合った指導をするためには、平均的な発達に加え、遅れ、偏りを持つ子どもたちにも対応する力が求められている。そこで、すべての教師がカウンセリングマインドを理解する必要性について検討する。さらに、特別支援教育に関する新たな課題として、教師がLD、ADHD等に気づくポイントや具体的な支援方法について教科指導、生徒指導の両面から検討する。</p>		